

じあいの とびら

No.
36
2024
SPRING

特集 産科・婦人科



News & Topics

◆産科・婦人科 貴島医師

- ♥ 地域掲示板 ♥ がん患者サロンほのぼの再開 4~5
- ♥ 初期臨床研修を修了します 6
- ♥ 令和6年能登半島地震災害における日本医師会災害医療チーム(JMAT)派遣
- ♥ 管理栄養部から おすすめレシピ ♥ 編集後記 7

今村総合病院 診療プログラム

この診療プログラムは発行日時点の情報をもとに作成しております。診療科によっては変更がある場合がございますのでご了承ください。

2024年 3月 現在

	受付時間	月	火	水	木	金	土	日	
救急内科		救急は24時間受け入れています							
総合内科	(午前) 8時30分～11時30分 (午後) 14時00分～17時00分	○	○	○	○	○	○	急患のみ	
膠原病・リウマチ内科	(午前) 9時00分～12時00分 (午後) 14時00分～17時00分	○	—	○	—	○	—	—	
感染症内科	(午後) 14時00分～17時00分 ●午後のみの診療です	—	○	—	○	—	—	—	
呼吸器内科	(午前) 9時00分～11時30分 (午後) 14時00分～17時00分	○	—	○	—	—	第2・4再診のみ	—	
脳神経内科	(午前) 8時30分～11時30分 ●午前中のみの診療です	○	○	○	○	○	○	—	
脳神経外科	(午前) 8時30分～11時30分 ●午前中のみの診療です	○	○	手術日のため休診	○	○	○	—	
放射線科	(午前) 8時30分～11時30分 ●午前中のみの診療です	○	○	○	—	○	—	—	
腎臓内科	(午前) 8時30分～11時30分 ●午前中のみの診療です	○	○	○	○	○	—	—	
血液内科	(午前) 8時30分～11時30分 ●午前中のみの診療です	○	○	○	○	○	再診のみ ※4月6日以降中止	—	
消化器内視鏡センター	(午前) 8時30分～11時30分 ●午前中のみの診療です	○	○	肝臓内科(8:30～15:30) IBD(8:30～16:30)	○	○	検査・治療	—	
ペインクリニック内科	完全予約制 (午前) 8時30分～11時30分 ●午前中のみの診療です	○	○	○	再診のみ	再診のみ	—	—	
麻酔科(術前診察)	完全予約制 (午前) 8時30分～11時30分 ●午前中のみの診療です	○	○	○	○	○	○	—	
外科・消化器外科	8時30分～15時00分 ●急患はこの限りではありません	○	○	○	○	○	急患のみ	—	
循環器内科	(午前) 8時30分～11時30分 ●午前中のみの診療です	○	○	○	○	○	急患のみ	—	
リハビリテーション科	(午前) 8時30分～11時30分 【午後のみ完全予約制】	○	○	○	○	○	再診のみ	—	
耳鼻咽喉科	完全予約制 (午前) 9時00分～11時30分 ●午前中のみの診療です	—	○	—	○	—	○	—	
皮膚科	(午前) 8時30分～11時30分 ●午前中のみの診療です	○	○	○	○	○	急患のみ	—	
眼科	完全予約制 (午前) 8時30分～11時30分 (午後) 14時00分～16時00分	○	○	○	○	○	—	—	
泌尿器科	(午前) 8時30分～11時30分 ●午前中のみの診療です	○	手術日のため休診	○	○	○	○	—	
スポーツ整形外科	(午前) 8時30分～11時30分 (夕診) 16時00分～18時00分	○	○	○	完全予約制	○	○	—	
透析センター	(日中) ①8時00分～②14時00分～ (夜間) ①17時00分～	○	○	○	○	○	○	—	
産科・婦人科	(午前) 8時30分～11時30分 【午後予約制 要確認】	○	○	手術日	○	○	○	—	
小児科	完全予約制 (午前) 8時30分～12時00分 (午後) 14時00分～17時00分	※1	健診15時まで 外来16時まで	※1	※1	※3 健診15時まで 内分沁外来	※2	—	
歯科口腔外科	(午前) 8時30分～11時30分 (午後) 14時00分～16時00分	○	○	○	○	○	—	—	
納光弘外来	完全予約制 (午前) 8時30分～11時30分 ●午前中のみの診療です	—	—	—	○	—	—	○	

※1・・・予防接種・内分沁外来 ※2・・・第1・第3・第4週診療(専門外来) ※3・・・第4は休診

初診時負担金(初診の選定療養費)について

初診時(前回受診から3ヶ月以上経過した場合も含む)に、他の保険医療機関からの紹介状をお持ちでない場合、もしくは他院からの紹介なく当院へ直接来院された患者様については、初診時負担金(選定療養費)として**医科 7,700円(税込)**、**歯科口腔外科 3,300円(税込)**をご負担いただく場合がございます。初診の患者様におかれましては、できるだけ紹介状をお持ちいただきますようお願い申し上げます。ご不明な点等ございましたら総合受付へお問合せください。

今村総合病院のご案内

救急内科 24時間365日診療しています。

各診療科 予約制となっております。事前にお電話で予約をお取りください。
※日曜日・祝日は休診

電話予約 **099-251-2221** (代表)

ご予約受付時間 ※日・祝日を除く
【月～金】9:00～12:00/14:00～17:00 【土】9:00～12:00

病院のホームページは
コチラ



慈愛会グループ

- いづろ今村病院 鹿児島市堀江町17-1
- 今村総合病院 鹿児島市鴨池新町11-23
- 谷山病院 鹿児島市小原町8-1
- 奄美病院 奄美市名瀬浜里町170番地
- 徳之島病院 大島郡徳之島町亀津5190
- 高麗町クリニック 鹿児島市高麗町39-11
- 慈愛会クリニック 鹿児島市泉町1-15-1F
- 七波クリニック 鹿児島市真砂本町51-1 ニシムタ スカイマーケット 輪船内テナント
- かごしまオハナクリニック 鹿児島市鴨池新町6番4号2F
- 介護老人保健施設愛と結の街 鹿児島市小原町8-3
- 鹿児島中央看護専門学校 鹿児島市泉町12-7(3年課程看護科)



▲産科・婦人科について



▲産科・婦人科 医師とスタッフ

産科・婦人科について

産科・婦人科は2017年にいづろ今村病院より移転し、今年8月で8年目を迎えます。

4名の産婦人科専門医(1名は非常勤)と12名の助産師、12名の看護師がチームを組み診療・看護を行っております。病棟は女性専用のレディース病棟で、産後や療養に専念できる個室も利用できます。患者様の悩みや不安に寄り添った温かいケアが好評です。

2024年度には、垂水市に慈愛会垂水サテライトクリニックを開設し、産婦人科医による週2回の外来診療を開始することになりました。産婦人科が遠くて受診しづらかった女性の方々やそのご家族さんの助けになればと考えております。ストレッチャーや車椅子での受診も可能です。ぜひご利用ください。

診療を行っている主な疾患

- 産科一般(妊婦健診、正常経産分娩・帝王切開、母乳外来、産前・産後ケア入院)
 - 妊婦さんの腰痛等の痛みに対するリハビリテーション、産後授乳期の姿勢の指導
 - 合併症のある妊婦さんの出産(潰瘍性大腸炎、甲状腺・自己免疫疾患、不安障害など)
 - 婦人科良性疾患(子宮筋腫、子宮腺筋症、卵巣腫瘍、子宮内膜症、子宮脱など)
 - 婦人科緊急疾患の腹腔鏡手術(異所性妊娠・卵巣腫瘍茎捻転)
 - 婦人科悪性疾患(子宮がん・卵巣がん)の一次健診、精密検査、化学療法、放射線治療
 - 膣・子宮・卵巣・骨盤の炎症性疾患、クラミジア感染症、子宮留膿症
 - 月経困難症、月経前症候群、過多月経、貧血、更年期障害
 - 産後・育児期・更年期・老年期の心身の不調に対する漢方療法
- ※不妊治療・遺伝子相談は行っておりません

診療時間

月～金曜日<(午前)8時30分～11時30分、(午後)予約制(要確認)>
※祝日除く。妊婦健診は予約制です。

婦人科のご紹介

婦人科では卵巣・子宮・膣・外陰部の疾患を取り扱っており、思春期から老年期の様々な年齢の女性の診療を行っております。寝たきりや精神疾患合併などで他院婦人科での対応が困難な方の診療も行っております。

外来においては子宮がん検診、月経や婦人科疾患に関する相談、更年期外来、女性の心身の不調の相談や漢方治療などを行っております。手術においては良性的疾患(子宮筋腫、卵巣腫瘍、子宮脱など)は、可能な限り腹腔鏡手術や腔式手術など低侵襲手術(患者様に負担の少ない

手術の小さな手術)を心がけております。

抗がん剤治療や放射線治療も、主に鹿児島

大学医学部産科婦人科学教室腫瘍グループと連携し、専門のスタッフとともに行ってまいります。化学療法は日帰り外来治療も、入院治療も対応しています。ゆっくりとした環境で安心して治療に臨んでいただけるよう、スタッフ一同取り組んでいます。



▲産科・婦人科 飯尾医師



▲腹腔鏡手術

産科のご紹介

産科においては、新しい生命の誕生である妊娠・出産に際して安心して快適に臨んでいただけるよう、産婦人科医師と助産師がチームを組み、妊婦健診・出産・産後育児期をサポートしています。

当院には33の診療科があり、様々な科と連携した総合的な診療を行っており、合併症のある方の出産も受け入れています。整形外科との連携では、理学療法士による妊娠中の腰痛に対するリハビリテーションや産後のママへの授乳時や抱っこ時の姿勢の指導を行っており、大変好評を得ています。妊娠中の腰痛や関節痛は湿布を使わずつらいものです。気になる症状がある方はいつでもご相談ください。

当院の特徴として、妊婦さんや産後育児期のママのこころのケアに力を入れています。それぞれの患者様



▲ご出産される方へ



▲産科・婦人科 児島医師

の状況にあわせてきめ細かいケアや社会的支援のご紹介、漢方療法もおこなっております。上のお子さんの出産育児期につらい思いをして不安がある方や、現在妊娠中育児中で心身の不調に悩んでいる方、産後の生活に不安のある方は、ぜひご相談ください。

自宅近くに産院がなく、陣痛が来てからの来院に不安を感じる方は産前ケア入院、産後育児期の母子ケアをご希望の方は産後ケア入院をご希望の日程でご提供しています。助産師による母乳外来も行っております。お気軽にご相談ください。

慈愛会 命輝く写真展 うまれてきてくれてありがとう

1FのA棟とC棟を結ぶ連絡通路に、当院で産声をあげた赤ちゃんの写真を展示しています。ぜひお立ち寄りください♪



慈愛会垂水サテライトクリニック開設予定

2024年初夏、垂水市の子ども子育て支援や産科・婦人科の医療体制の充実のため、産婦人科医療機関を開院いたします。妊婦健診、子宮がん検診、生理痛・貧血・不正出血・帯下の相談、産後育児期の体調不良、更年期障害などお気軽にご相談ください。

クリニック名 慈愛会垂水サテライトクリニック

所在地 〒891-2123 垂水市本町77

診療科目 産婦人科

診療日 火曜日・木曜日(祝日除く) **診療時間** 13:30~16:30

予約 外来予約制(WEBまたはお電話での予約受付を予定しています)

開設日 2024年5月頃



▲ホームページ

患者さんへのメッセージ

「出産費用等の見える化」が2024年4月から始まります。産科の正常分娩や妊婦健診は自費診療であり、患者様の支払う金額は医療機関によって異なります。

これまでは口コミや医療機関に問い合わせないと分からなかった分娩費用が、厚生労働省の専用サイトで一覧できるようになります。

当院は、公益財団法人として患者様にやさしい慈愛の医療を提供していますが、実は分娩費用も

(おさいふに)やさしい設定にしてあるんです。

新しく生まれてくる命と頑張るママさんパパさんを応援するため、経済的負担への不安にも寄り添った金額となっております。ママさんがお産後ゆっくり赤ちゃんとお過ごせるように、個室料金込みのお値段です。

2024年4月に厚労省が開設する「出産費用見える化ウェブサイト」で検索してみてくださいね。

産科・婦人科 医師 貴島

地域掲示板

ぞうきんプロジェクト



患者様のリハビリテーションや地域交流の一環として、「ぞうきんプロジェクト」を鴨池校区コミュニティ協議会の協力のもとと始動いたしました。
このプロジェクトは、不要になったタオル・布をぞうきんに換え、地域の小中学校に寄贈する取り組みです。
ぞうきんプロジェクトが患者さんと地域を元気にする一助となればと願います。



職場体験(鴨池中)

2023年12/5、12/6

鴨池中学校2年生4名を迎え入れて職場体験をおこないました。
子供達にとって今回の職場体験が、将来の夢を見つけるきっかけになれば嬉しく思います。



鹿児島ユナイテッド活動報告

2023年12月8日

慈愛会は鹿児島ユナイテッドFCをオフィシャルスポンサーとして支援しています。
シーズン終了のご挨拶にご来訪されました。5年ぶりのJ2昇格、おめでとうございます！



クリスマスツリー

2023年12月9日

さんさんすまいる(企業主導型保育所)から5名の子供たちが今村総合病院のクリスマスツリーの飾りつけに参加してくださいました。
一生懸命取り組む姿は、とても可愛らしく、癒しの時間となりました。



福祉合同説明会

2023年12/9、3/9

鴨池校区コミュニティ協議会との共催で鴨池校区の福祉関連団体の連携を深めるために意見交換や情報共有を図る場を定期開催しています。
今後も地域とともに様々な活動に取り組んでまいります。



鴨池小学校総合学習

2023年12月14日

キャリア教育の一環として「いろいろな職業を知ろう」というテーマで感染管理室看護師が鴨池小学校4年生へ講話をさせていただきました。元気いっぱいの子どもたちにパワーをもらいました。



垂水中央中学校講演会

2023年12月14日

垂水中央中学校2年生・3年生を対象に「成長期のスポーツ障害」というテーマで講演会を実施しました。生徒さんが、今回の受講で自分の身体への理解が高まり、今後、安全で質の高いスポーツ活動を継続できるようになれば嬉しいです。



鴨池校区餅つき大会

2023年12月17日

鴨池校区コミュニティ協議会まちづくり部会が主催する餅つき大会に当院からは救護班でお手伝いさせていただきました。500人程の参加者につきたてのお餅が配布され賑わいを感じました。



鹿児島国際大学経営学部 経営史 講演会

1月10日

「鹿児島を代表する企業の過去(歴史)・現在・未来(発展性)」というテーマで講演させていただきました。大学と病院をリモートでつなぎ、職員インタビューをする、当院にとって初めての取り組みとなりました。



高校生を対象とした肩肘健診

1月28日

鹿児島県高等学校野球連盟の主催のもと、鹿児島県理学療法士協会と県内の理学療法士、鹿児島大学医師のご協力を得て、県内すべての高校野球の投手を対象とした肩肘検診を今村総合病院スポーツ整形外科リハセンターで実施しました。
医師や理学療法士が個々の投手に対し適切なアドバイスを実施するもので、鹿児島県では初めての取り組みとなりました。



介護講習会

2月2日

鹿児島市の取り組み『介護講習会』の講師として、喜入町の一倉校区に、今村総合病院の理学療法士が派遣され、『健康寿命を延ばそう』をテーマに、フレイルや転倒予防、疾患別の自己管理について、講義や体操を行いました。



第32回鴨池校区文化祭

2/5~2/18

鴨池校区コミュニティ協議会との包括連携の取り組みとして、鴨池校区文化祭に出展された作品を、当院の“ふれあいアートストリート”へ展示しました。



がん患者サロン ほのぼの 再開!

今村総合病院は、「NPO法人 がんサポートかごしま」の協力のもと、がん患者様やご家族が「体験」や「悩み」などを気軽に語り合う場として、4年振りにがんサロン「ほのぼの」を再開いたしました。
今後も、定期的に開催する予定です。ご自由に、語らいの場としてご利用ください。

当院では、患者様やご家族、地域住民の皆さんの相談窓口として「がん相談支援室」も設けております。
がんに関する不安や悩み、知りたい情報など担当者へお気軽にご相談ください。



がん相談支援室 ▶

【受付時間】 月曜日～金曜日(祝日除く)9時～16時
【場所】 A棟2階採血室前 がん相談支援室
【連絡先】 099-202-0433(総合相談支援センター専用ダイヤル)



当院で2年間の初期臨床研修期間を終えられた先生方です。
未来の医療を担う先生方のご活躍を祈念しております！

※今村総合病院は基幹型臨床研修病院です。

初期研修の2年間では、コメディカルの方々を含め病院全体で医師として働く基礎を叩き込んでいただきました。当初は不安と緊張で思うように動けず落ち込むことも多々ありましたが、その度に先輩方や指導医の先生方の姿に鼓舞され、無事研修を終えることができました。また、患者様・ご家族様の温かいお言葉にも励まされ、医師としての責任と自覚を再認識することができ、本当に「人」に恵まれた研修だったなと思います。4月からはより専門的な分野を学んでいきますが、この2年間の経験を活かしてさらに精進していきたいと思っております。



あきもと たかし
秋元 卓

様々な診療科・病院で研修し、無事に2年間修了できたことは自分にとって大きな財産となっています。ご指導いただいた先生方、医療スタッフの方々、大変ありがとうございました。また苦楽を共にした同期には大変感謝しています。初期研修で学んだことを活かしながら、自分が選んだ目標に向かって精一杯頑張ります。



いわき まさたか
岩城 正崇

充実した環境の中、多くの方々に支えていただきながら、初期研修を終えることができました。様々な経験を通して、知識と技術を日々磨き、患者様やスタッフに慈愛の心を持って接することが大切だと改めて感じました。



いわた あつし
岩田 敦志

来年度からは整形外科専攻医として、慢心することなく、より一層の責任感をもって日々精進しようと思っております。関わった全ての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

2年間の研修生活を通して、病院での働き方や患者様への接し方、勉強の仕方を学ぶことが出来ました。何もわからない1年目の4月に比べるとできることが増えたような気がしています。優しく指導して下さった先生方や仲良くしていただいたスタッフの方々へは感謝の気持ちでいっぱいです。



おおやぶ あきのり
大藪 明典

来年度からは外科医として新しい環境でのスタートですが、初期研修で学んだことを活かして、目標を持ちつつ謙虚に鍛錬を積んでいこうと思っております。

2年間お世話になりました。「異郷の地で研修するように」という師匠の言葉で地縁なき鹿児島に参りましたが、同期をはじめ、温かい病院スタッフの皆様のおかげで、挫けることなく研修を修了することができました。また、院外研修も含めて幅広い経験をさせていただき、将来の方向性も定まってきました。



こさか まこと
小坂 真琴

来年度より一旦鹿児島を離れ、福島に行く予定ですが、再び鹿児島に戻ってきて微力ですが恩返しできるよう調整中ですので、皆様その際にはどうぞよろしくお願い申し上げます。研修期間中関わった全ての皆様に、この場を借りて改めて厚く御礼申し上げます。

今村総合病院では、ベッドサイドでの医療に重きを置いています。日々患者様の元に足を運び、身体所見や会話を通じて病状や病態を把握することは意外と大変です。しかし、そうした姿勢が患者様との信頼関係を築いていくのだとこの研修の2年間を通して学びました。



しんどう ゆり
新堂 友梨

患者様ご本人やご家族の希望する医療を提供するには、信頼関係はかせません。初期研修でこのベッドサイド医療の大切さを学ぶことができたのは私にとって大きな財産となりました。今村総合病院で学んだことを忘れずに努力していきたいと思っております。

2年間の研修を終えて人間関係の大切さを一番に学びました。指導して下さる上級医の方々、同期はもちろんですが、看護師や薬剤師、ソーシャルワーカー等の様々な他職種との連携なくしてよりよい医療は提供できないと感じました。何を聞いても快くご指導いただき、優しい方ばかりですごくいい環境で初期研修を過ごすことができ、感謝しています。



まつした なおき
松下 直樹

これから続く長い医師人生の中で何歳になっても他の職種のプロフェッショナルの方々への尊敬の念を忘れずに働いていけるような医師を目指していきたいです。

2年間尊敬する先生方、頼れる同期、後輩たち、その他多くの方に支えられとても恵まれた環境の中で初期臨床研修を終えることができました。大学卒業後右も左もわからない状態から様々な経験を通して今後の医師生活で重要となる多くのことを学ぶことができたと感じています。



まつもと あいこ
松本 愛子

4月から専攻医となりますが、初期研修中に学んだことを糧により一層頑張りたいと思っております。2年間本当にありがとうございました。

2年間の初期臨床研修で多くの方々のサポートのおかげで少しずつ成長することができました。何かあれば患者様のもとへ駆けつけることや分からないことは曖昧にせずとことん調べるなど医師としての姿勢も学ばせていただきました。



やの まさき
矢野 雅己

4月から後期研修医として新たな道のりが始まりますが、初心を忘れず当院で学んだことをしっかり生かして精進してまいりたいと思っております。2年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

今村総合病院での初期研修は本当に多くの方に支えられた2年間でした。学んだこととしては、挨拶や報連など基本的なことの大切さから実際の医者としての業務、臨床的知識、患者様やそのご家族への対応など多岐にわたりました。



よなみね ひとし
與那嶺 整

今後は専門分野に進みますが、初心を忘れず、患者様が心身ともに健やかでいられるように自分自身を磨いていけたらと思っております。2年間本当にありがとうございました。



令和6年 能登半島地震災害における 日本医師会災害医療チーム派遣

JMAT

能登半島地震で被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。
当院では被災地の支援活動のため1月19日～23日に日本医師会災害医療チーム(JMAT)を派遣しました。医師、看護師、事務担当が出勤し、被災者や医療スタッフの状況確認、発熱外来の立上げなどをおこないました。

大塚 暢 医師

今回の活動は巡回診療の引き継ぎ業務の開始と発熱外来の立ち上げでした。被災地での活動内容は派遣された時期によって変わるため、災害から復興までの経時的な各段階を具体的に思い描いてそれぞれに対応できるように準備すること、全体の計画を達成するための本部と現地との調整作業が重要であることを知りました。福島の医療チームも被災地へ駆けつける姿を見かけましたが、自分たちの被災体験を他の被災地で生かしたり、積極的に被災地を支援することが、自分たちの被災への備えになっていると感じました。

中村 倫文 看護師

派遣場所は、七尾調整支部を拠点に、穴水町、輪島市門前町で活動を展開しました。発熱患者が増加傾向であり、JMATで発熱診療を担うことが緊急の課題とされました。他県の災害派遣医療チーム(DMAT)との協力の、臨時の発熱外来を立上げ診療を開始しました。受診した男子の「明日から学校」と話す笑顔が印象的で、戻りつつある日常もあることを知りました。より有効な活動にできるように、日頃から事前準備と計画、心構えを忘れずに物心の備えをしていくことが改めて大事だと感じました。

平川 あゆみ 看護師

能登半島地震の発生を受け、鹿児島で地震が起きた場合、救急看護認定看護師として何が出来るかを考える中、JMATの活動の機会をいただきました。病院支援と聞いて派遣されましたが、実際には避難所利用者の健康観察や状況把握、JMAT支部立ち上げの指令があり、先行部隊と連携し、協働しながら活動しました。避難所生活によるストレスから、高血圧や不眠を認め不安を訴える被災者の話を聞くことしかできませんでした。災害看護を実践できたことは看護師人生にとって貴重な経験となりました。

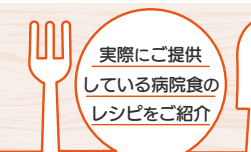
福留 亮 事務員

七尾市を拠点に穴水町と門前町に支援活動を行いました。先の見えない避難生活であることから医療支援と精神面での支援が必要だと感じました。災害発生直後は、都道府県の災害対策本部を中心に対応を行いましたが、現地の状況に応じて支援のニーズも異なるようでした。災害の規模により様々な支援が立ち上がりますが、まず私達が必要としないことを整理し患者様並びに職員、地域の安全を確保することを考えて行く必要があると感じました。

今村総合病院は能登半島地震災害の1日も早い復興を祈念しております。

管理栄養部から

おすすめレシピ



さわら 鯖の幽庵焼き

(2人分)



材料

鯖 …………… 2切れ
 <幽庵地>
 こいくちしょうゆ …… 大さじ1
 みりん …………… 大さじ1
 料理酒 …………… 大さじ1
 お好きな柑橘類 …… 1つ(輪切り)

作り方

- ①分量の調味料と柑橘類を混ぜ、幽庵地を作る
- ②鯖を①に漬け込む(約30分)
- ③中火のグリルで両面に焼き色がつくくらいまで焼く

ワンポイント!

「幽庵焼き」とは、「幽庵地」と呼ばれる漬けダレに魚を漬けてから焼いたお料理で、柑橘類のさわやかな味が食欲をそそります。また、鯖は春が旬のお魚です。血液の流れを良くするDHAやEPAという脂肪酸が豊富に含まれています。



編集後記

災害・事故のニュースから始まった2024年。この度の災害により被災された皆様ならびにその御家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。また、復興に尽力されている皆様には安全に留意されご活躍されることをお祈りいたします。今年も地域の皆様のお役に立てるために、今村総合病院職員一同力を合わせ、信頼にお応えできるように努めてまいります。

総合相談支援センター医療福祉相談部 地頭所孝之

慈愛会SNS Follow me!



Facebook 慈愛会公式



YouTube 今村総合病院